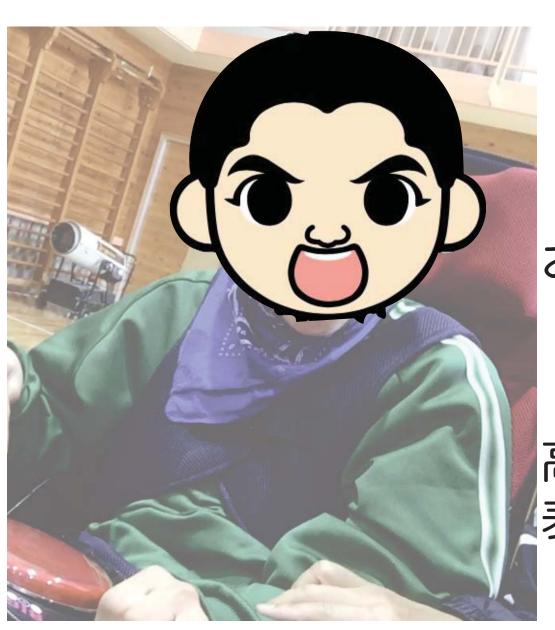
# 困りを感じて 自分に必要な機器として… ~肢体不自由の生徒との取組~

大分県立日田支援学校 教諭 高野 嘉裕







- ・移動には車いすを使用
- ・日常生活のほとんどにおいて、支援を要する。

・言葉や会話の理解力は 高く「Yes,No」の意思 表示はできる。



・表出に困難さがあり、 特定の人の名前はなんと か言えるが、あとは喃語

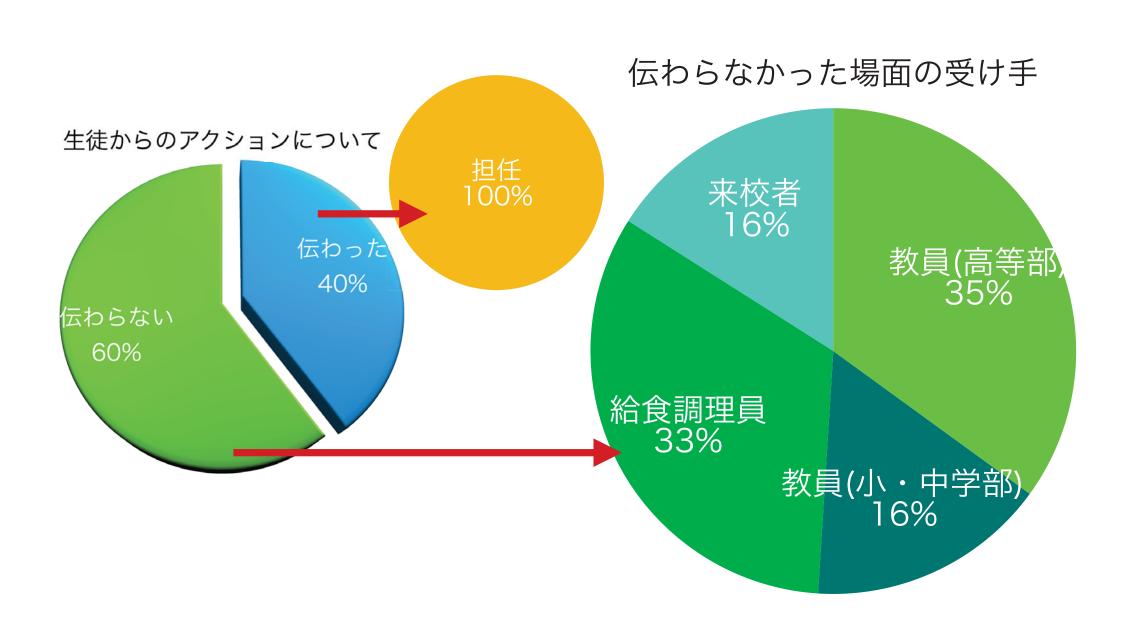
・その他の表出方法は 数種類のジェスチャー。

#### 主観的な実態把握(まず接して感じたこと)



# コミュニケーションの記録より 直接行動 10% 動作+言葉 0% 動作 70%

#### コミュニケーションの記録より



## 今年度の学習目標として

・コミュニケーション手段の拡充



・マッチングやシンボル・文字理解、

弁別などの力を高める

# 今年度の学習目標として

#### ・コミュニケーション手段の拡充

ビッグマックを使って歓迎の言葉

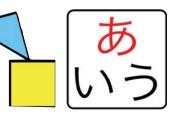


自分で行う=自分でできる

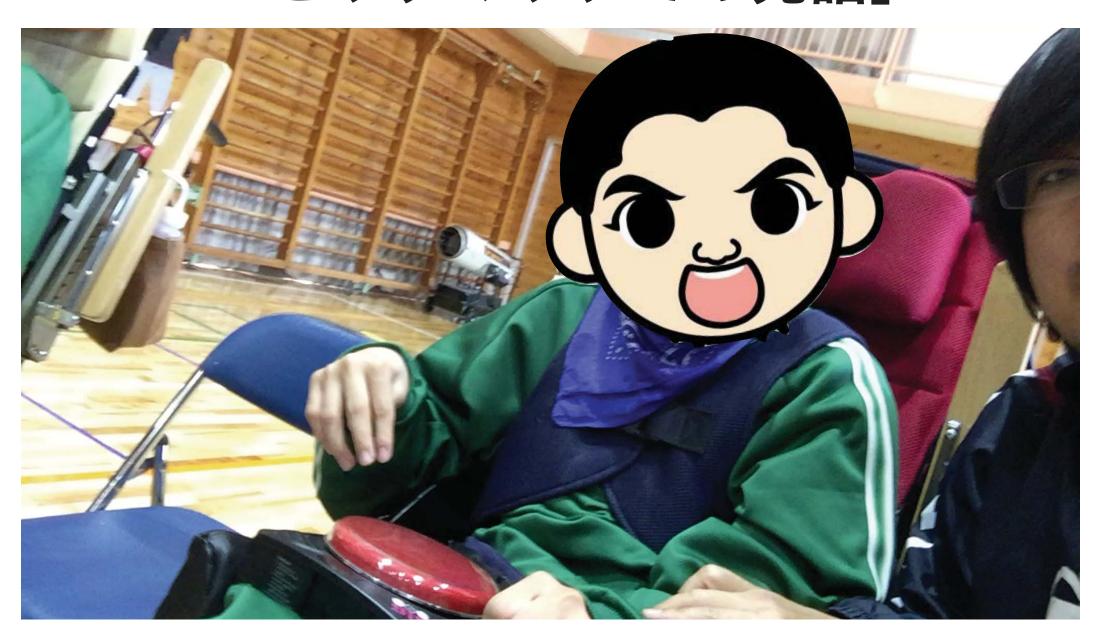
押しやすい=簡単

押す→発語=因果関係

・マッチングやシンボル・文字理解弁別などの力を高める



#### 「ビッグマックでの発語」



「なんでも、きいて、ください」

## ゴールデンウィークの話

ごーるでんうぃーくのはなし 〜





みんなでおじいちゃ んの家に行った





長崎ちゃんぽんを 食べた

髪を切った





テツandトモが 来ていた

質問をしたりインターネットを見たりしながら探ると

#### 内言語の多さと表出手段の少なさ

### 日々の生活中に確認



名前・場所・したいこと

学習の中で確認



色・名詞・動詞

手段

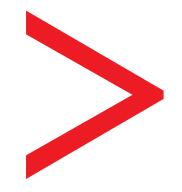
発声・ジェスチャー 10程度

伝わる相手

特定の支援者

10人程度

たくさんの 内言語



表出する 手段

#### 本人の言葉とVOCAの機能のずれ

休みの話

家族の話

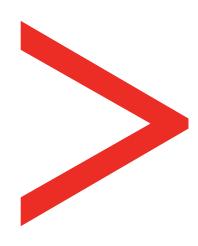




楽しみなこと



たくさんの 伝えたいこと



入出力は 1メッセージ 録音も難しい

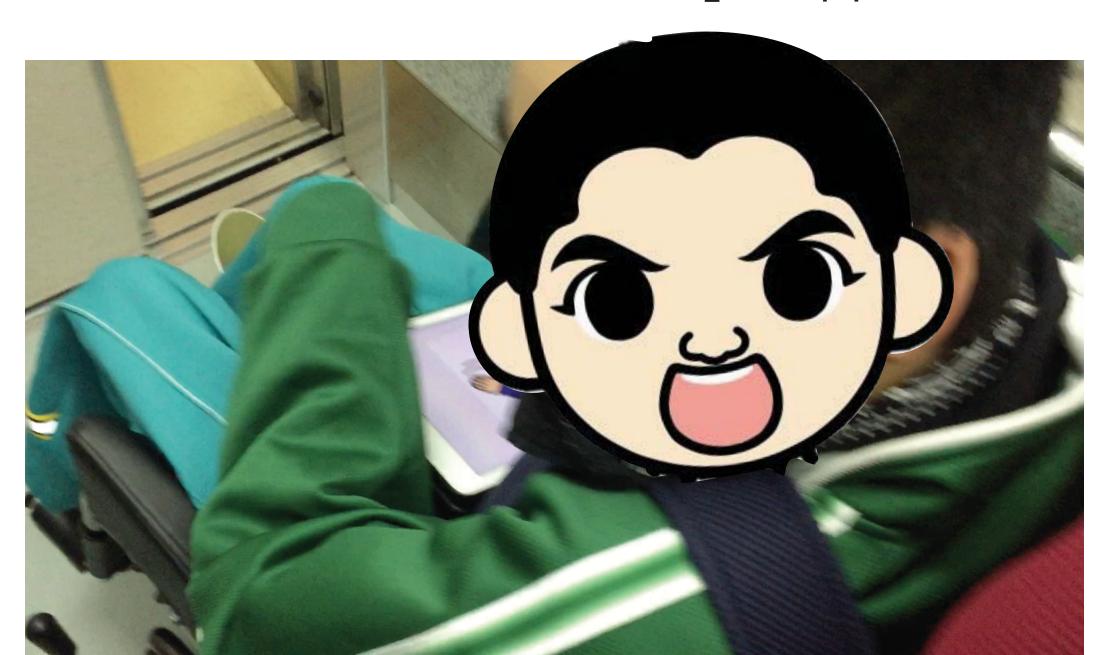
#### iPadの使用をスタート

より多くの気持ち を表出できれば

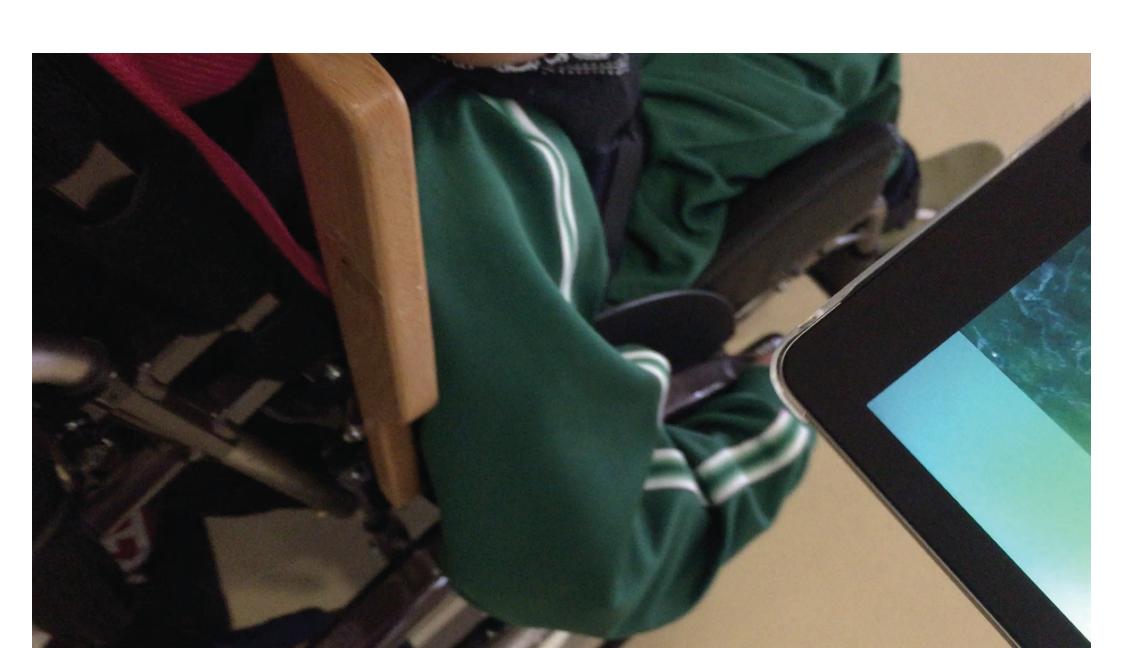
iPadを購入してもいい



特定の相手だけではなく、より 多くの相手と伝え合えるように 将来的な使用も視野に入れて 取り組みを始めることができる 実践したこと あいさつ 「さようなら」を言おう

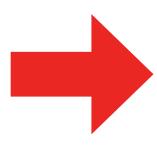


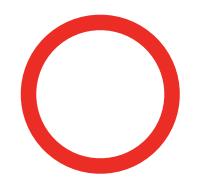
#### 実践したこと あいさつ「おはよう」という準備



成果と反省点

・ビッグマックからス ムーズに移行できた。





- ・あいさつ(伝える)の 意欲が見られた。
- ・自分で操作して、言葉を選べるようになった(繰り返しのもの)

- ・結局、担任が声をかけている…
- ・**結局**、担任が操作し ている…
- ·**結局**、担任がタイ ミングを決めている…

#### 反省点

・結局、担任が声をかけている…

・**結局**、担任が操作し ている…

・**結局**、担任がタイミングを決めている…



iPadがなくてもいい



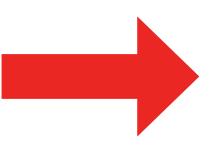
これまでの状態に 困っていない



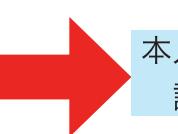
音声がiPadになっただけ

#### 反省点

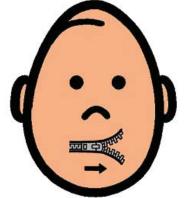
- ・結局、担任が 声をかけている
- 結局、担任が 操作している…
- ・**結局**、担任が タイミングを決 めている…



静観する



本人が操作しやすい 設定と説明のみ



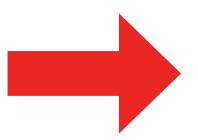


# 本人が操作しやすい設定と説明のみ

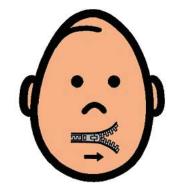


#### 反省点

- ・結局、担任が 声をかけている
- 結局、担任が 操作している…
- ・**結局**、担任が タイミングを決 めている…



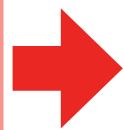
静観する





本人が操作しやすい 設定と説明のみ



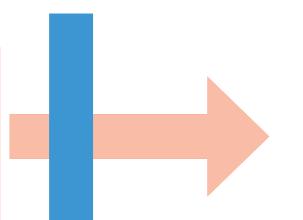


端末を固定できる アームで常に手元に



#### 反省点

- ・結局、担任が声をかけている
- 結局、担任が 操作している…
- ・**結局**、担任が タイミングを決 めている…



静観する



本人が操作しやすい設定と説明のみ



端末を固定できる アームで常に手元に



次のステージへ

#### その前に…こんなことが…

自分で話す

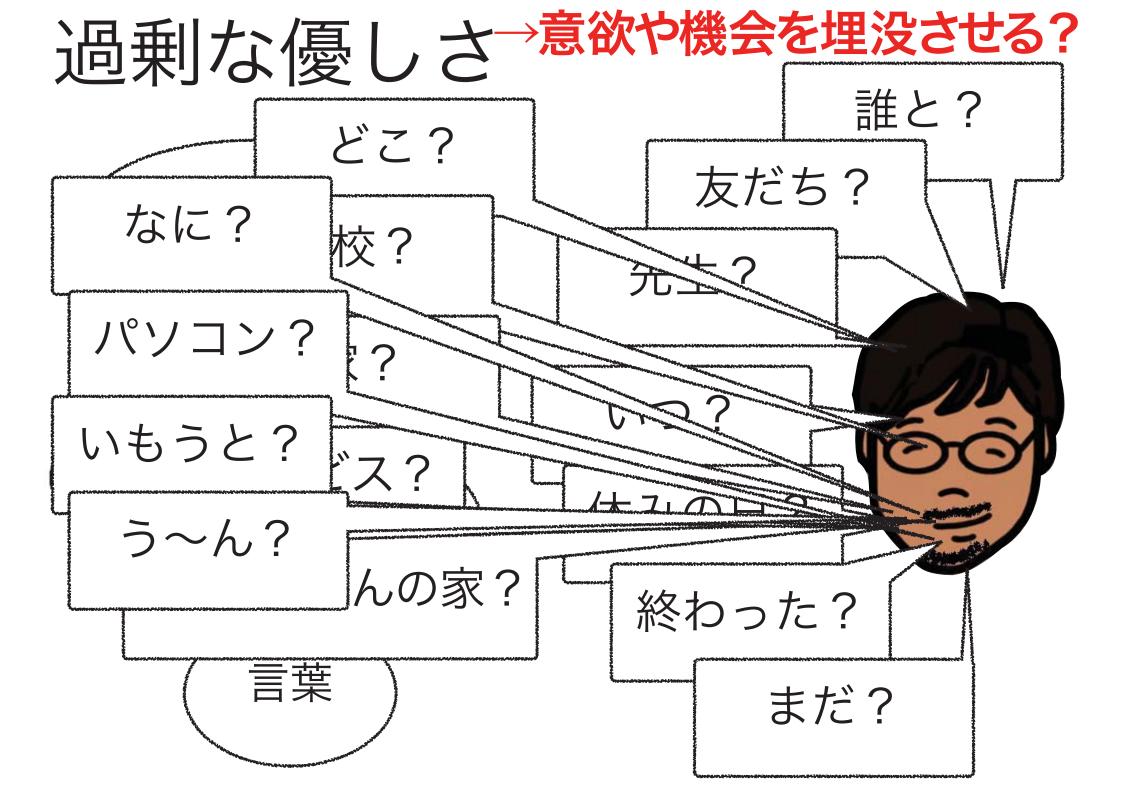


話がある

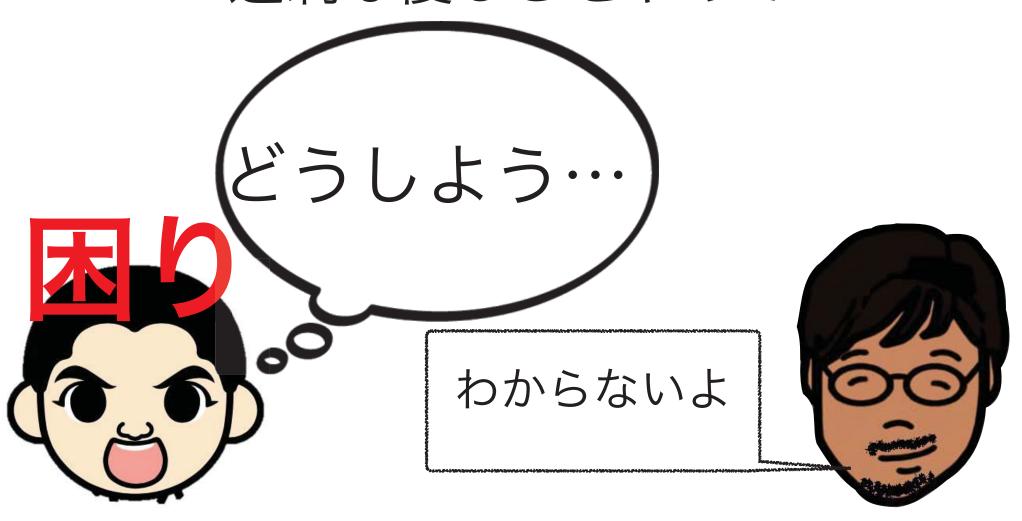
自分は言葉を発していると思っている?

だとすると…

本人は困りを感じないはず。







「わからないよ」と一言言うだけで 必要な『困り』が生まれるのではないか?

#### 表出できる内容の拡充

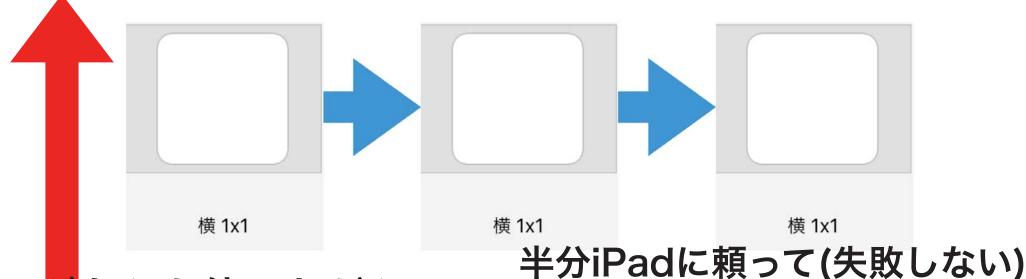
拡げていく

決まっている内容

特定の中から選択

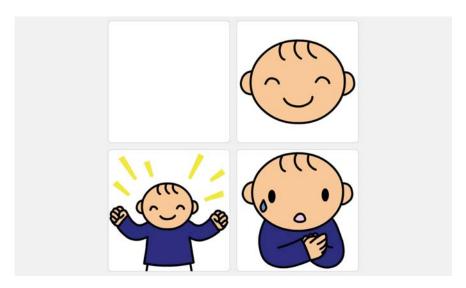
感情を表出 (自分の想い)

#### 表出をしたという充実感



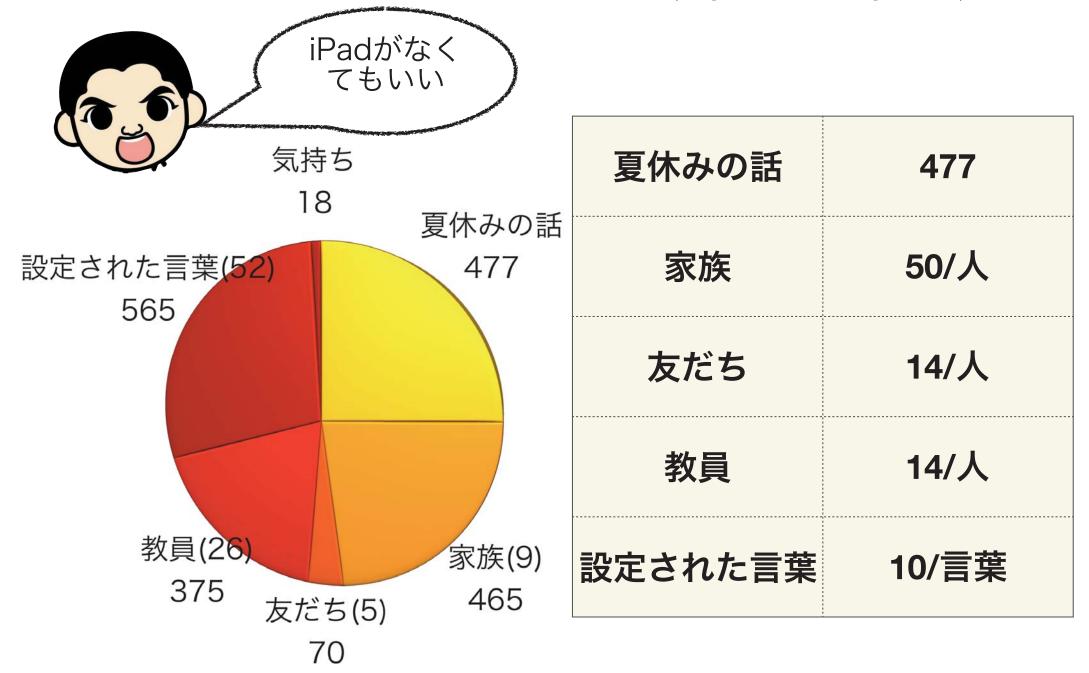
#### どちらも使いながら





自分で考えて操作をして

#### トータル発語回数3441回(6/22~7/20)



#### どんなに完璧なアプリでも…



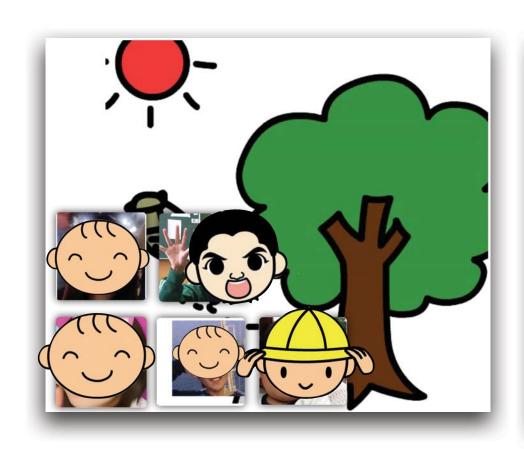
そのまま、一人ひとりの実態に 完全に合うことは少ない

#### どんなに完璧なアプリでも…



キャンバス・ライブラリの切り替え 手元すぎて押しにくい・ボタンが小さい

# 彼の言葉と彼の言葉





自分が伝えたいこと 477回

司会などの言葉 平均10回

## 表出できる内容の拡充



拡げていく

決まっている内容

特定の中から選択

感情を表出 気持ちなどの表現

### 表出できる内容の拡充



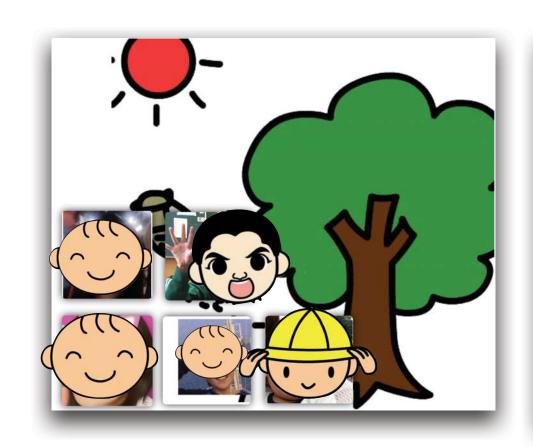
拡げていく 決まっている内容

特定の中から選択

感情を表出 気持ちなどの表現

自由に話したい

## 同じ言葉のようで違う





言いたい 伝えたい

言える できる

#### 言いたいことがあるからこそ



言いたい が 言える 伝えたい が できる

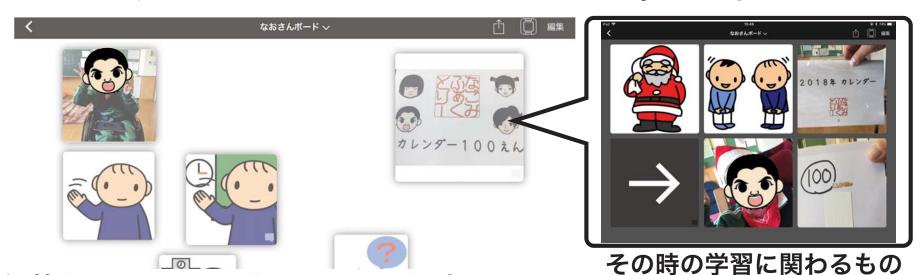
#### DropTalkで

#### デジタルコミュニケーションボード



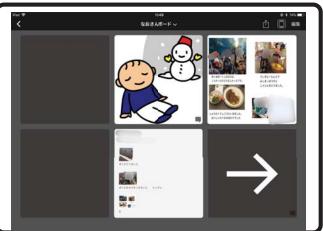
#### **DropTalkで**

#### デジタルコミュニケーションボード



段差をつけたのはタッチミスを防ぐため





本人が話したいトピック

1つのキャンバスで完結できる

#### DropTalkで

デジタルコミュニケーションボード



### まとめ Droptalkログ機能





6月 2,281回



9月 1,551回



12月 897回



7月 2.241回



10月 1,993回



8月 596回



11月 7,833回

総発語数は17,392回 89日間 195/日 コミュニケーションボード内の発語は 1,237回 24日間 51/日

### まとめ

#### 今年度の実践から

Try & Error & Improve

表出の困難さ

動きの困難さ

環境要因

Try

<u>Try</u>

Try

Error

実態に合うアプリ

教員が設置

言葉を引き出す

**Error** アプリの操作

Error

支援による誤解

教員の意図での操作

<u>Improve</u>

アプリ内での工夫

意欲を喚起する

Improve

アームを使用

**自分のツール**という 意識づけ <u>Improve</u>

接し方の調整
過不足のない支援

#### まとめ 今年度の実践から

#### 本人の実態から

動き 使いやすい アプリ 内容・機能

理解度 文字・シンボル 支援 不足·過剰

## まとめ 今後の課題として

#### 本人の実態から

動き 使いやすい アプリ

理解度 文字・シンボル 支援不足・過剰

新たな拡がり 家庭・将来の生活につなげる

